

令和6年度PDCAサイクル(RRSチーム)



【RRSチームの活動】

令和4年度6月から24時間対応とし、急性期充実加算の取得にも貢献。

①活動実績(図1)

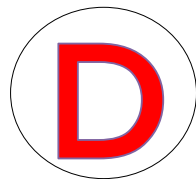
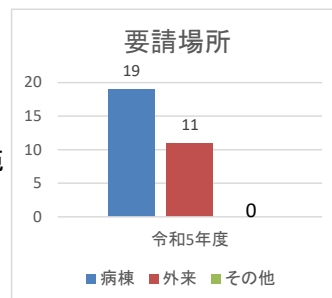
【令和6年度の取り組み】

目標: RRSを活用することで、コードブルーを減少させる。

計画: 1. RRSの周知と活用

- 1) RRSに関する研修会を実施
- 2) RRS要請後の「事後カンファレンスシステム」の周知
- 3) RRSに関する症例報告・勉強会(事後カンファレンス)の実施
- 4) RRSフローチャートの変更
- 5) RRS起動基準の変更

指標: RRS要請件数



1. RRSの周知と活用

1) RRSに関する研修会の実施(図1)

・RRS勉強会を7月16日に実施し67名の参加

2) RRS要請後の「事後カンファレンスシステム」の周知

・当該師長・救急看護認定看護師を中心にシステムの周知を実施。

3) RRSに関する症例報告・勉強会(事後カンファレンス)の実施

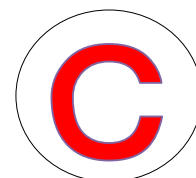
・該当部署で事後カンファレンスを実施。

4) RRSフローチャートの変更

・発見者の判断でRRS要請が出来るように変更、電話番号も覚えやすい「8199(ハイQQ)」に変更

5) RRS起動基準の変更

・起動基準に既存のものプラス経過表で確認できるMEWSスコアを導入



・RRS要請件数

→令和6年度 28件

・コードブルー要請件数

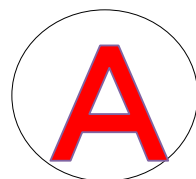
→令和6年度 35件

・RRS要請者職種別

→令和6年度 看護師19件 医師4件

・RRS事後カンファレンスの実施件数

→令和6年度 10件(35%)



RRSフローチャート、RRS起動基準は年度末に変更したため、来年度に評価していく。

RRS事後カンファレンスの件数が35%と少ないため、100%実施を目指し、こちらからも当該部署に進捗状況を確認する。

MEWSスコアが活用し切れていないため周知していく。